

【第3学年及び第4学年 目標】		学習指導要領との関連				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 東京都小学校音楽教育研究会 多摩南ゾーン大会 公開授業 第3学年「いろいろな音色を楽しみながら合そうしよう」 多摩市立東寺方小学校 教諭 細谷 晋 </div>			
(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。		A 表現		B 鑑賞	【共通事項】				
		(1) 歌唱	(2) 器楽	(3) 音楽づくり					
学期	◎題材名(時数) 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	題材の目標				題材の評価規準			
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1学期	◎音楽で心をつなげよう (2) ○友だち ●リズムでなかよくなるよう	(1) 歌詞の内容、旋律、リズムや拍と曲想との関わりについて気付くとともに、自然で無理のない声で歌ったり友達とリズムをつなげて演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 歌詞の内容や旋律の特徴にふさわしい歌い方や、手拍子のリズムの選び方を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。 (3) 友達と声を合わせて歌ったり、手拍子のリズムをつなげたりする学習に興味をもち、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組み、歌唱やリズム演奏に親しむ。	ア イ ウ(イ) ウ(ウ)	ア イ(イ) ウ(ウ)		ア★リズム、旋律、拍	①曲想と旋律の特徴や歌詞の内容との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。 ②曲想とリズムや拍との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの手拍子の音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。	①リズム、旋律、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌ったり、手拍子を演奏したりするかについて思いや意図をもっている。	①友達と声を合わせて歌ったりリズムを合わせて手拍子を打ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。
21	◎歌って音の高さをかんじとろう (7) ○●ドレミで歌おう ○春の小川 (共) ○●海風きって □せんりつづくり ○茶つみ (共)	(1) 旋律や音階、歌詞の内容と曲想との関わりについて気付くとともに、ハ長調の楽譜を見て演奏したり呼吸や発音の仕方に気を付けて歌ったりする技能や、即興的に旋律をつくる技能を身に付ける。 (2) ハ長調の読譜を習得したり旋律の特徴を生かしたりしながら、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。 (3) 友達と一緒に声や音を合わせて表現したり聴き合ったりする学習に興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音の高さや楽譜に親しむ。	ア イ ウ(イ) ウ(ウ)	ア(ア) イ(イ) ウ(ウ)		ア★音色、旋律、音階、拍 ☆音楽の縦と横との関係 イ ト音記号、五線と加線、縦線、終止線、小節、プレス	①曲想と旋律や音階との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けて歌っている。 ②曲想と旋律の特徴や歌詞の内容との関わりについて気付き、ハ長調の楽譜を見て、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。 ③音のつなげ方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わりについて気付いている。 ④発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。	①音色、旋律、音階、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②旋律や音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声と楽器の音の重ね方を工夫し、どのように声や音を合わせて表現するかについて思いや意図をもっている。	①旋律の特徴に気付いたり、ハ長調の楽譜を見て演奏したりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	◎リコーダーのひびきをかんじとろう (7) ♪ピタゴラスイッチ ♪小鳥のために ●練習1～4 ●練習1・2/ きれいなソラシ ♪きらきら星 ●坂道／雨上がり／ アチャパチャノチャ	(1) リコーダーの音色などと曲想との関わりについて気付くとともに、リコーダーの基本的な演奏の仕方を身に付ける。 (2) リコーダーの演奏に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、リコーダーの響きと曲想との関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 互いの音を聴き合いながらリコーダーを演奏したり、味わって聴いたりする学習に興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーの響きに親しむ。	ア イ(イ) ウ(ウ)	ア イ	ア	ア★音色、リズム、旋律 イ 付点2分音符、付点4分音符	①リコーダーの音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付いている。 ②リコーダーの音色や響きとタンギングや息の強さなど、演奏の仕方との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。 ③音色やリズム、旋律と曲想との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、タンギングや息の強さなど、音色や響きに気を付けてリコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。	①リコーダーの音色や旋律の変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いている。 ②曲想とリコーダーの音色や旋律の特徴、リズムとの関わりについて聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	①リコーダーの音色や響きと演奏の仕方との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

	<p>◎拍のってリズムを かんじとろう (5)</p> <p>●○ゆかいな木きん □手拍子でリズム</p>	<p>(1) 拍子やリズムの特徴などと曲想との関わりについて気付くとともに、拍のって表現する技能や、反復や変化を用いてまとまりのあるリズムをつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 拍子やリズム、旋律の特徴を捉えた表現や、どのようにまとまりを意識したリズムをつくるかについて、思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 拍子やリズムの特徴が生み出すよさや面白さを感じながら、まとまりのあるリズムをつくる学習に興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、拍のって表現することに親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(イ) (ウ)</p> <p>ア(イ) イ(イ) ウ(イ) (ウ)</p> <p>ア(イ) イ(イ) ウ(イ) (ウ)</p>	<p>ア★リズム、旋律、拍 ☆反復、変化 イ 4分の2拍子</p>	<p>①曲想と拍子やリズム、旋律との関わりについて気付いている。</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴いて、友達と音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>③リズムのつなげ方の特徴に気づき、思いや意図に合った表現をするために必要な反復や変化を生かして、まとまりのあるリズムをつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。</p>	<p>①拍子やリズム、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②リズムの反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、4分音符と8分音符のリズムの組合せを工夫し、どのように反復と変化を生かしたまとまりのあるリズムをつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①拍子やリズム、旋律と曲想との関わりについて考え、互いの音を聴き合いながら演奏する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>
2 学 期 23	<p>◎せんりつのとくちょうを かんじとろう (8)</p> <p>○●とどけようこのゆめを ○●あの雲のように ○ふじ山 (共) ○うさぎ (共) ○国歌 君が代</p>	<p>(1) 音の上がり下がりやフレーズなどの旋律の特徴、拍子や強弱と曲想との関わりについて気付くとともに、それらを生かすために必要な表現の技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律の特徴や歌詞の内容と曲想との関わりについて考え、声の強さや出し方を工夫したりフレーズを意識したりしながら、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 旋律の特徴と曲想との関わりが生み出すよさや面白さに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律の特徴を生かして歌ったり演奏したりすることに親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(イ) (ウ)</p> <p>ア イ(イ) ウ(イ) (ウ)</p> <p>ア(イ) イ(イ) ウ(イ) (ウ)</p>	<p>ア★旋律、強弱、音の重なり 拍、フレーズ 音の重なり イ 4分の4拍子、 4分の3拍子、タイ</p>	<p>①旋律の特徴や拍と曲想との関わりについて気付いている。</p> <p>②曲想と音の上がり下がりやフレーズなどの旋律の特徴との関わりについて気づき、思いや意図に合った表現をするために必要な、声や音を合わせて表現する技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。</p> <p>③曲想と音の上がり下がりなどの旋律の特徴や歌詞の内容との関わりについて気づき、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。</p> <p>④曲想と旋律の特徴や歌詞の内容との関わりについて気づき、思いや意図に合った表現をするために必要な、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。</p>	<p>①旋律の特徴や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②旋律の特徴や拍子や楽器の演奏の仕方を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③旋律の特徴や歌詞の内容、強弱の変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①音の上がり下がりなどの旋律の特徴と曲想との関わりについて気付いたり、重なり合う音色の響きに気を付けて演奏したりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>②旋律の特徴や拍子と曲想との関わりが生み出すよさや面白さを感じながら、それらの特徴を生かして歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>③旋律の特徴や歌詞の内容との関わりについて気付いたり、曲の山を生かして、曲想にふさわしい表現を工夫したりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>◎曲のかんじを生かそう (7)</p> <p>♪メヌエット ♪「サウンドオブミュージック」より ○エーデルワイス ●山のポルカ</p>	<p>(1) 音色、リズム、旋律の特徴や歌詞の内容と曲想との関わりについて気付くとともに、それらを生かして表現するための技能を身に付ける。</p> <p>(2) 楽器の音色、歌声の特徴、リズム、旋律の反復や変化が生み出す曲のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴を捉えた表現について思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) 楽器の音色、旋律の反復や変化が生み出す曲想の違いに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、曲全体を味わって聴いたり、曲想にふさわしい表現の仕方を工夫して歌ったり演奏したりすることに親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(イ) (ウ)</p> <p>ア イ(イ) ウ(イ) (ウ)</p> <p>ア イ ウ(イ) (ウ)</p>	<p>ア★音色、リズム、旋律 ☆反復、変化 イ 全音符</p>	<p>①曲想及びその変化と、リズムや旋律との関わりについて気付いている。</p> <p>②曲想と歌声の特徴、旋律の反復や変化との関わりについて気付いている。</p> <p>③曲想と旋律の反復や変化、歌詞の内容との関わりについて気づき、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。</p> <p>④リコーダーの音色や響きと、タンギングや息の流れなど演奏の仕方との関わりについて気づき、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けてリコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。</p>	<p>①音色やリズム、旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②旋律の反復や変化、音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③音色やリズム、旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①楽器の音色と、旋律の反復や変化が生み出す曲のよさを感じ取りながら音楽を聴いたり歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞や歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>②曲想と楽器の音色やリズム、旋律との関わりが生み出す、曲や演奏のよさなどを感じ取りながら、曲想に合った表現を工夫して演奏する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>

	<p>◎いろいろな音のひびきをかんとろう (8)</p> <p>♪トランペットふきの休日 /アレグロ</p> <p>●パフ</p> <p>○おかしなすきなまほう使い</p> <p>□まほうの音楽</p>	<p>(1) 楽器の音色やその組合せ、旋律の特徴などと曲想との関わりについて気付くとともに、楽器の音色の特徴を生かして互いの音を聴き合いながら演奏したり、楽器の組合せや音の重ね方を生かして音楽をつくったりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 楽器の音色や旋律の特徴が生み出すよさなどを見いだしながら聴いたり、楽器の音色を生かした演奏の仕方や、音の重ね方や反復など音楽の仕組みを用いた音楽のつくり方について、思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) 楽器の音色や旋律の特徴に興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、曲や演奏のよさなどを感じ取りながら聴いたり、楽器の音色の特徴を生かして互いの音を聴き合いながら演奏したり、楽器の組み合わせ方や重ね方を工夫して音楽をつくったりすることに親しむ。</p>	ア イ ウ(イ)	ア イ(ア) ウ(イ)	ア(ア) イ(イ) ウ(ア)	ア イ	<p>ア★音色、旋律、強弱、音の重なり、拍</p> <p>☆反復</p>	<p>①曲想と楽器の音色の違い、旋律の特徴や反復との関わりについて気付いている。</p> <p>②曲想と音色や旋律の特徴などの関わりについて気付く、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>③曲想と音色や音の重なり、旋律の特徴などの関わりについて気付く、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>④いろいろな楽器の響きやそれらの組合せ、音の重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。</p> <p>⑤思いや意図に合った表現をするために必要な、音の重ね方や反復などの音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。</p>	<p>①音色や旋律の特徴、反復などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②音色や旋律の特徴、音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、パートの特徴を捉えて演奏の仕方や音量のバランスなどを工夫し、どのように演奏するかについて、思いや意図をもっている。</p> <p>③音色やその重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、楽器の音の重ね方や反復の仕方などを工夫し、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①音色や旋律の特徴などと曲想との関わりについて考え、音色の違いや音の重なりを感じ取る学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>②音色や旋律の特徴などと曲想との関わりについて考え、歌詞の内容が表す場面にふさわしい歌い方を工夫して歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>③楽器の音の特徴や音色を生かした即興的な表現をする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>
3 学 期 16	<p>◎いろいろな音色を楽しみながら合そうしよう (8)</p> <p>●エーデルワイス</p>	<p>(1) 楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わり、旋律の特徴などと曲想との関わりについて気付くとともに、楽器の音色の特徴を生かして互いの音を聴き合いながら演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた演奏の仕方を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりや、旋律の特徴などと曲想との関わりについて考えながら、音を合わせて演奏する学習に主体的・協働的に取り組み、いろいろな音色の重なる響きに親しむ。</p>	ア(ア) イ(イ) ウ(イ)	ア(ア) イ(イ) ウ(イ)		<p>ア★音色、旋律、音の重なり</p>	<p>①音色や旋律の特徴と曲想との関わりについて気付いている。</p> <p>②音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>③木琴や鉄琴の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付いている。</p> <p>④音色や響きに気を付けながら、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。</p>	<p>①音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現の仕方を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②音色や旋律の特徴、音の重なりと曲想との関わりについて聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現の仕方を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①音色や音の重なりに興味をもち、楽器の音色や響きに気を付けて演奏する学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>②音色や旋律の特徴、音の重なりと曲想との関わりや、楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、互いの楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p>	
	<p>◎ちいきにつたわる音楽でつながろう (5)</p> <p>♪祇園囃子/ねぶた囃子</p> <p>♪神田囃子「投げ合い」</p> <p>●たいこにちょうせん!!</p> <p>□ラドレの音でせんりつづくり</p>	<p>(1) 日本の楽器の音色やリズムなどと曲想との関わりについて気付くとともに、即興的に音を選んで旋律をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 日本の楽器の音色やリズムなどの特徴が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら祭り囃子を聴いたり、旋律の音の動きや始め・終わりの音に着目した旋律のつくり方について思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) お囃子で使われる楽器の音色やリズムの特徴などと曲想との関わりに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、郷土に伝わる音楽のよさや面白さを楽しみながら聴くことや、お囃子の旋律をつくることに親しむ。</p>	ア イ(イ) ウ(イ)	ア(ア) イ(イ) ウ(ア)	ア イ	<p>ア★音色、リズム、速度、旋律、拍、フレーズ</p> <p>☆呼びかけとこたえ</p>	<p>①曲想と日本の楽器の音色や響きの特徴、リズムとの関わりについて気付いている。</p> <p>②曲想と締太鼓の音色やリズム、速度との関わりについて気付いている。</p> <p>③音のつなげ方によって旋律の特徴や感じが変わる面白さに気付く、発想を生かした表現をするために必要な、三つの音とリズムを使って、即興的に音を選んで表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。</p>	<p>①音色やリズム、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②旋律や拍、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に音やフレーズのつなげ方を工夫し、音楽づくりの発想を得ている。</p>	<p>①お囃子で使われる楽器の音色やリズムの特徴などと曲想との関わりについて考え、郷土に伝わる音楽のよさや面白さ、美しさを感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>②ラ、ド、レ、の三つの音を使ってお囃子の旋律をつくる学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>	
	<p>◎音の重なりをかんにて合わせよう (3)</p> <p>○歌おう声高く</p> <p>♪かね</p>	<p>(1) 旋律の重なりや特徴、強弱などと曲想との関わりについて気付くとともに、それらを生かした歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律の重なりや特徴を生かした歌い方を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、旋律の反復やその重なりが生み出すよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 旋律の重なりや特徴、強弱などと曲想との関わりに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、曲全体を味わって聴いたり旋律の重なりや特徴を生かして歌ったりすることに親しむ。</p>	ア イ ウ(イ)		ア イ	<p>ア★旋律、強弱、音の重なり</p> <p>☆反復</p>	<p>①曲想と旋律の重なりや強弱、反復との関わりについて気付く、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。</p> <p>②曲想及びその変化と、旋律の重なりや反復との関わりについて気付いている。</p>	<p>①旋律の重なりや強弱、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②旋律の重なりや強弱、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の良さなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>①旋律の重なりや強弱、反復、変化と曲想との関わりについて考えながら、音程や発音などに気を付けて歌ったり、曲想の変化に気を付けて聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	